

**フィリップス超音波診断装置
HD15 High Definition Ultrasound Systems
の販売を開始
(2009/4/8)**

(株)フィリップス エレクトロニクス ジャパン(以下フィリップス)は、新しい超音波診断装置のHD15 High Definition Ultrasound Systemsの発売を開始したことを発表した。本製品はHDシリーズの中で最上位機種に位置付され、ハイエンド装置として心臓・血管領域から腹部・表在領域まで網羅された装置である。

<主な特長>

● **最高級のクリニカルパフォーマンス**

フィリップスのプレミアム超音波診断装置

E33/iU22エコーシステムでしか使用できなかった新しい技術の単結晶プローブピュアウェイブ クリスタルを搭載し、その抜群の音響効果によって、多種多様な患者さんに対して素晴らしい画質を提供する。さらにスペックルを低減させる機能を改良したアドバンスXRES機能も搭載した。これにより心内膜や微細な心臓構造物を鮮明に描出する事が可能となり、従来描出困難であった患者さんでも高い信頼精度を持った臨床診断と治療方針の決定が可能となる。

● **臨床のワークフローを改善**

検者が必要とする画質をワンタッチで最適化する機能:iSCAN過去のイメージと現在のイメージを簡単に同時表示する機能:Live Compareボタンひとつで検者が、プリセットされた条件から検査を開始する機能:TSIこれらの機能は検者にやさしく、検査効率を高め診断能力の向上に寄与する。

● **心臓・血管領域のソリューションを提供**

心臓・血管領域のQLAB解析ソフトは、循環器に特化した機能を多く持っている。TMQA/SQなどのようにスペックルトラッキングも可能。これらを使用することでより深い診断能力の向上が期待できる。また、詳細に解析された計測結果を簡単にレポート作成することが可能である。



フィリップス
(HD15 High Definition
Ultrasound Systems)